

中期選抜（3月上旬実施）

概要

- 学力検査（国語・社会・数学・理科・英語）を実施します。
- 報告書及び学力検査の成績を総合的に判断し、合格者を決定します。
- 第2志望まで志願できます。なお、全日制課程については第1志望に順位をつけて、異なる志願先を2校又は2学科、系統等まで志願できます。
- 全日制と定時制をまたがる志願はできません。ただし、保護者の住所の存する地域が丹後である場合に限り、第1志望の課程に関わらず、丹後地域の定時制を第2志望として志願できます。
- 第2志望については、第1志望優先で合格者を決めた後、なおその学科等に欠員がある場合、第2志望で選抜を行います。

募集学科

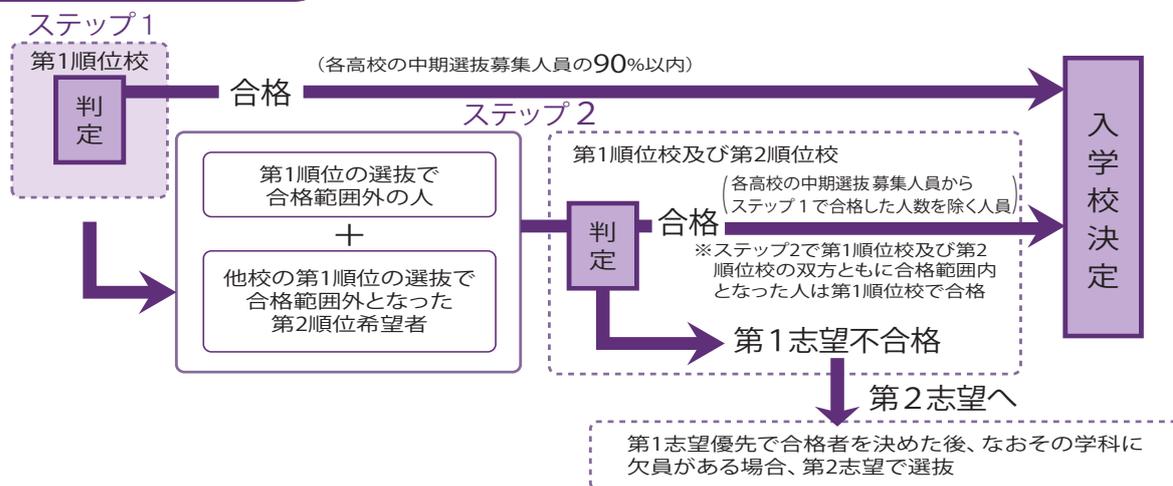
- 前期選抜において募集定員の100%を募集する学科等、京都府立清明高等学校及び京都市立京都奏和高等学校を除くすべての学科

募集人員

- 募集定員から前期選抜又は特別入学者選抜に合格した者を除く人数とします。

選抜方法（全日制課程）

※定時制課程については、選抜要項でお示しします。



中期選抜における報告書の評定と学力検査の取扱い

報告書

9教科 全学年の評定 195点 (①+②)

- 5教科（国語、社会、数学、理科、英語）
(各教科5点) × (5教科) × (3学年分) = 75点 (①)
- 4教科（音楽、美術、保健体育、技術・家庭）
(各教科5点) × (評定を2倍) × (4教科) × (3学年分) = 120点 (②)

学力検査

5教科 200点

- 実施5教科（国語、社会、数学、理科、英語）
(各教科40点) × (5教科) = 200点

後期選抜（3月下旬実施）

概要

- 前期選抜、特別入学者選抜及び中期選抜を実施した後、なお相当の欠員が生じている場合に実施することがあります。
- 後期選抜実施校は、中期選抜の合格者の発表と同時に発表します。

選抜方法

- 報告書、学力検査（国語・数学・英語）の成績及び面接の結果を総合的に判断し、合格者を決定します。
※ 学力検査 各教科30点の合計90点

通信制の課程

- 「後期選抜」を実施後の3月下旬に選抜を行います。
- 学力検査は実施せず、必要に応じて面接を実施し、報告書等により選抜を行います。